

2022年10月31日

各 位

会社名 平安レイサービス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 相馬 秀行
 (STANDARDコード番号:2344)
 問合せ先 代表取締役専務取締役 山田 朗弘
 管理本部長
 (TEL0463-34-2771)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2022年5月6日に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

●業績予想の修正について

2023年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,410	百万円 467	百万円 535	百万円 351	円 銭 28.72
今回修正予想(B)	4,585	611	677	435	35.62
増減額(B-A)	175	143	142	84	
増減率(%)	4.0	30.8	26.7	24.0	
【ご参考】前期第2四半期(累計)実績 2022年3月期第2四半期累計	4,233	475	552	365	29.74

2023年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,727	百万円 587	百万円 425	円 銭 34.82
今回修正予想(B)	3,922	702	487	39.88
増減額(B-A)	194	114	61	
増減率(%)	5.2	19.5	14.5	
【ご参考】前期第2四半期(累計)実績 2022年3月期第2四半期累計	3,571	586	425	34.55

修正の理由

冠婚事業では、当第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症(以下、「感染症」とする)第7波の影響はありましたが、披露宴を伴う婚礼施行組数が増加したことにより、売上高は当初予測を上回る見込みであります。

葬祭事業におきましては、当第2四半期連結累計期間における当社主要エリアでの死亡人口増加率は上昇する中で、感染症第7波の影響により、料理や返礼品等の原価率が高い商品の販売は低迷しましたが、内製化の更なる拡充と原価率の低い各種オリジナル商品の販売努力の効果により、売上高、営業利益ともに当初予測を上回る見込みであります。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は業績予想数値に対し増加となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、前回発表のとおりとさせていただきます。

※ 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報により作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上